

東京メトロ銀座線の特別仕様車両をラッピング！ 「3M™ スコッチカル™ フィルム」が開通当時の車両の外装を再現

スリーエム ジャパン株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：デニス・ラザフォード）の「3M™ スコッチカル™ フィルム」が、2017年1月から運行を開始している東京メトロ（本社：東京都台東区 社長：奥 義光）の銀座線 1000 系の特別仕様車両の外装に採用されました。

フルラッピングを実施する特別仕様車両は、内・外装のデザインを銀座線開通当時の旧 1000 形をモチーフとしており、2017 年に 2 編成が導入されます。1139 編成は 2017 年 1 月中旬に運行開始、1140 編成は 2017 年 3 月中旬に運行開始予定です。



東京メトロ銀座線 1000 系 特別仕様車両（写真提供：東京メトロ）

「3M™ スコッチカル™ フィルム」について

鉄道車両のデザインや壁面の看板、広告などの用途に「貼る塗料」として活躍する、粘着剤付きのフィルムです。耐候性や耐汚染性、施工性、再剥離性に優れ、フィルムを貼る場所や環境に合わせてさまざまな製品をラインアップしています。国内では 60 年以上の歴史を持つ、マーキングフィルムのリーディングブランドです。

銀座線特別仕様車両に使われた「3M™ スコッチカル™ フィルム」の特徴

① デザインの再現性

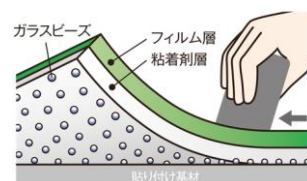
色合いや細かなグラフィック表現など、お客さまが思い描くデザインを 3M 独自のフィルム技術により再現できます。ベースとなるフィルムの製造から印刷加工まで、トータルソリューションを提供しています。

② 耐候性・耐汚染性

フィルムの表面にフッ素系コーティングを施しており、車両の外装に求められる耐候性や、洗車などを想定した耐久性を備えています。汚れの付着を低減できるため、メンテナンス性が向上します。

③ 施工性

粘着剤の表面に微小なガラスビーズをコーティングした「3M™ コントロールタック™ 粘着剤」により、位置決めの際のフィルムの貼り付きを防ぎます。広い面積でも効率よく施工できます。



今回の採用について、スリーエム ジャパン株式会社 コマーシャルグラフィックス事業部 事業部長の濱島正典は「東京メトロ銀座線 1000 系の通常車両のフルラッピングに続き、記念となる特別仕様車両の再現にも貢献できて嬉しく思います。グラフィック表現やメンテナンス性の良さなど、フィルムだから実現できることが多くあります。これからもお客さまに最もふさわしい技術と製品、ソリューションを提供していきます」

「東京メトロ銀座線特別仕様車両」とは

内・外装のデザインを銀座線開通当時の旧 1000 形をモチーフとした特別仕様の車両です。通常の運行で使用される他、2017 年の地下鉄開通 90 周年イベント等でも活躍が予定されています。



東京メトロ銀座線 1000 系 特別仕様車両 (写真提供：東京メトロ)



<ご参考画像>東京メトロ銀座線 1000 系 通常車両

「3 M™ スコッチカル™ フィルム」に関する
お問い合わせは、カスタマーコールセンター TEL: 0570-012-123

3 M、スコッチカル、コントロールタックは、3 M社の商標です。